

善通寺市子ども読書活動推進計画



令和5年4月

善通寺市教育委員会

目次

第1章 計画策定の背景	
1 国の動向	・・・ 1
2 県の動向	・・・ 2
第2章 子どもの読書活動の意義と基本的な考え方	・・・ 3
1 子どもの読書活動の意義	・・・ 3
2 子どもの読書活動の現状と課題	・・・ 3
3 「子ども読書活動推進計画」の位置づけと目的	・・・ 6
4 基本の方針	・・・ 6
第3章 読書活動推進のための具体的な取組	・・・ 8
1 乳幼児期における取組	・・・ 9
2 学齢期における取組	・・・ 10
3 図書館等における取組	・・・ 12
4 地域・関係機関との連携・協力	・・・ 15
5 「善通寺市子ども読書活動推進計画」体系図	・・・ 17
資料編	
子どもの読書に関するアンケート調査	・・・ 20

第1章 計画策定の背景

1 国の動向

子どもの読書活動の推進に関する法律

国は、子どもの成長過程における読書活動の重要性に鑑み、平成 13 年 12 月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」（平成 13 年法律第 154 号）が公布・施行され、家庭・学校・地域における子ども読書活動の推進に関する基本理念や、4 月 23 日を「子ども読書の日」とすることなどが定められるとともに、国や地方公共団体の責務等について明記されました。

この法律を受けて、国は、おおむね 5 年間の施策の基本的方針と具体的な方策を示した「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」（第一次：平成 14 年～/第二次：平成 20 年～/第 3 次：平成 25 年～）を策定しました。平成 30 年 4 月には、第四次基本計画が閣議決定され、これまでの成果と課題や子どもの読書活動を取り巻く情勢の変化等を踏まえ、基本方針では「読書習慣の形成に向けた発達段階ごとの効果的な取組の推進」「友人同士で本を薦め合うなどの読書への関心を高める取組」の 2 つの取組を通じ子どもの読書への関心を高めることが示されています。

学校図書館法

平成 26 年 6 月に、「学校図書館法」の一部を改正する法律が成立し、司書教諭とは別に学校司書の法的位置づけを明確化し、配置については努力義務と定められました。

また、学校図書館を計画的に利用し、その機能の活用を図り、児童生徒の主体的・意欲的な学びの実現に向けた授業改善に生かすことなども盛り込まれています。さらに、学校図書館の整備充実を図るため、学校図書館は「読書センター」の役割に加えて、学習活動の支援や授業の内容を深めるための「学習センター」としての機能や、情報活用能力を育成するための「情報センター」としての役割を期待されています。

新学習指導要領

情報通信によるグローバル化・AI(人工知能)の技術革新が急速に進む現代において、子どもたちには、自ら課題を見つけ、自ら考え、自ら判断する問題解決能力が求められます。学習指導要領は約 10 年ぶりに改訂され、学校での学びを通じ「生きる力」を育むために、令和 2 年度より小学校から順に実施されています。

新学習指導要領では、「生きる力」を身につけるため、アクティブ・ラーニング(主体的・対話的で深い学び)の視点から、「学んだことを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力、人間性など」「実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能」「未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力など」の 3 要素をバランスよく育むことを目指しています。

読書バリアフリー法

令和元年6月に「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」（読書バリアフリー法）が施行されました。この法律では、視覚障害、発達障害、肢体不自由などの障害によって読書が困難な人々が、「障害の有無にかかわらず全ての国民が等しく読書を通じて文字・活字文化の恵沢を享受することができる社会の実現」を目的とし、国や自治体に、視覚障害者等の読書環境を整備する責務を定めています。

公立図書館や学校図書館等でも、視覚障がい者等が利用しやすいメディア（点字図書、拡大図書、デジタイズ図書や音声読み上げ対応の電子書籍等）の提供が求められています。

2 県の動向

香川県子ども読書活動推進計画

香川県では、こうした国の動向を踏まえ、平成15年7月に「香川県子ども読書活動推進計画」（平成15年度～）、平成20年2月に「第二次香川県子ども読書活動推進計画」（平成20年度～）、平成24年12月に「第三次香川県子ども読書活動推進計画」（平成25年度～）を策定しました。平成28年度からの「第四次香川県子ども読書活動推進計画」については、本県教育の理念や教育施策を定めている「香川県教育基本計画（第3期：平成28年度～/第4期：令和3年度～）」の中で一体的に示し、家庭・地域・学校・行政がそれぞれの役割を担いつつ、社会全体で子どもの発達段階に応じた読書活動を推進する環境づくりを進めています。

第2章 子どもの読書活動の意義と基本的な考え方

1 子どもの読書活動の意義

子どもが本と出会い読書に親しむことは、健やかに成長していく上で重要な意味を持ちます。読書活動は、感性や表現力を高め、想像力を豊かなものとし、時には、一冊の本が、生涯にわたる学習活動の基礎や人間形成に大きな影響を与えることもあります。多感な時期の読書体験は、単に知識や教養を身に付けるだけでなく、物語に登場する人物や動物に感情移入することで、思いやりや道德感を育み、自ら課題を見つけ解決する力や判断力を養うことにも繋がります。

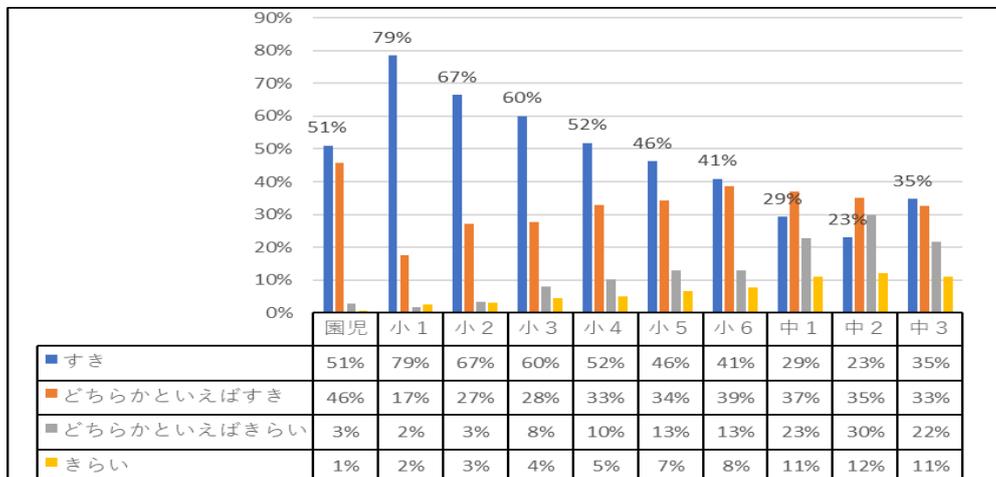
しかし、近年、子どもを取り巻く生活環境は、情報メディアの著しい発達・普及により急速に変化しており、利便性が高まった反面、ゲームやインターネット等の長時間利用による健康被害や、読書離れ・活字離れが指摘されています。それに伴い、子どもたちの国語力「考える力」「感じる力」「想像する力」「表す力」や、課題を解決する力の低下も懸念され、この情報化社会においては、本に限らず、さまざまな媒体による情報の中から、必要な情報を読み取り活用する力の育成も求められています。

本市は、急激な社会変化により、子どもを取り巻く家庭環境や生活環境が多様化するなか、子どもの読書習慣の形成が難しいことに憂慮し、乳幼児期から読書の習慣を身に付けることは、子どもたちの将来のために極めて重要と考え、家庭・保育所(園)・幼稚園・学校・地域・関係機関などが連携して、子どもの読書活動の推進と環境整備に取り組めます。

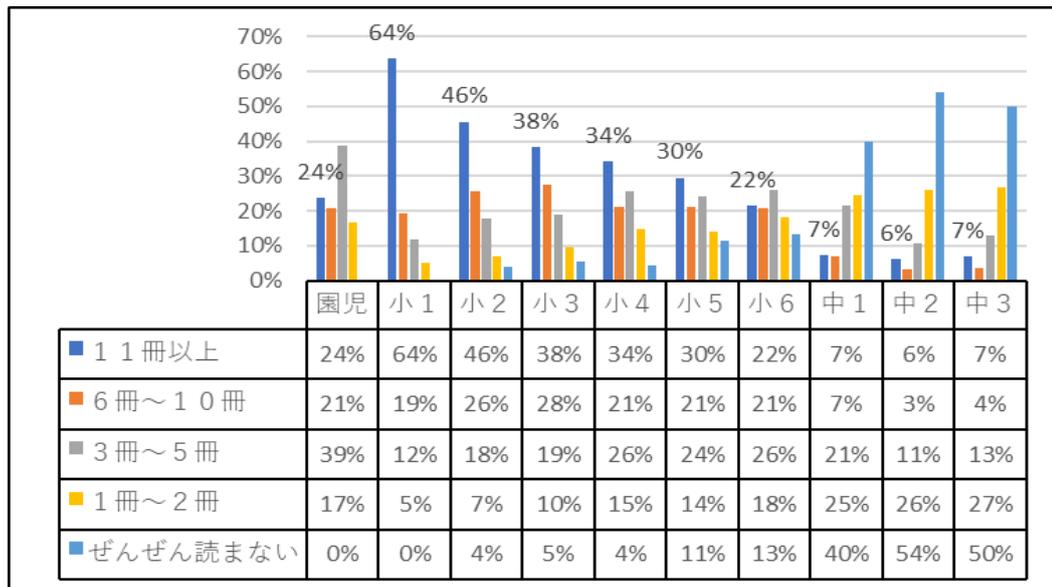
2 子どもの読書活動の現状と課題

本市教育委員会が実施した「子ども読書活動に関するアンケート」(令和4年7月実施)の結果では、子どもたちは高い割合で読書好きと答えています。

1 本を読んだり、見たりすることが好きですか。

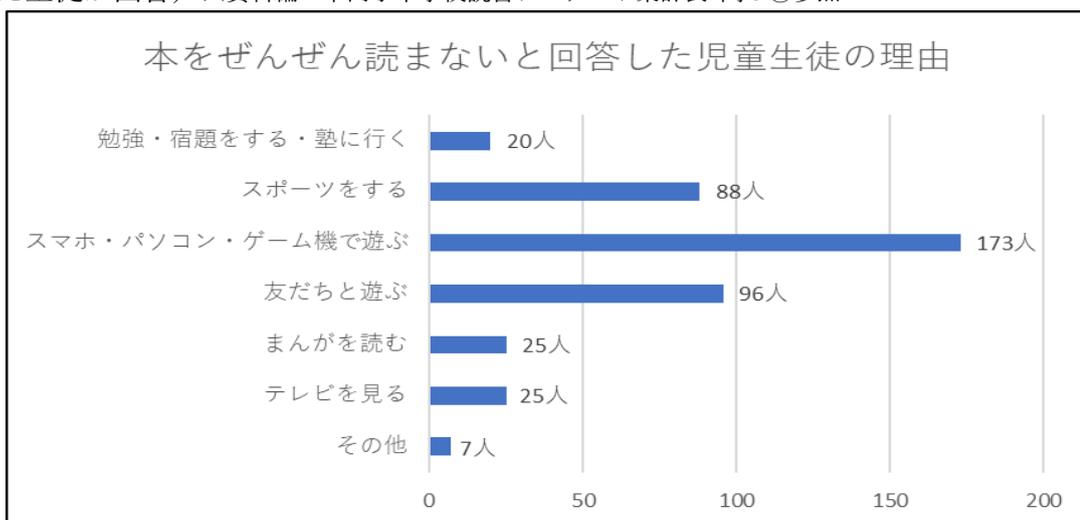


2 1カ月間にどのくらい本を読みましたか。(園児は保護者の読み聞かせを含む)



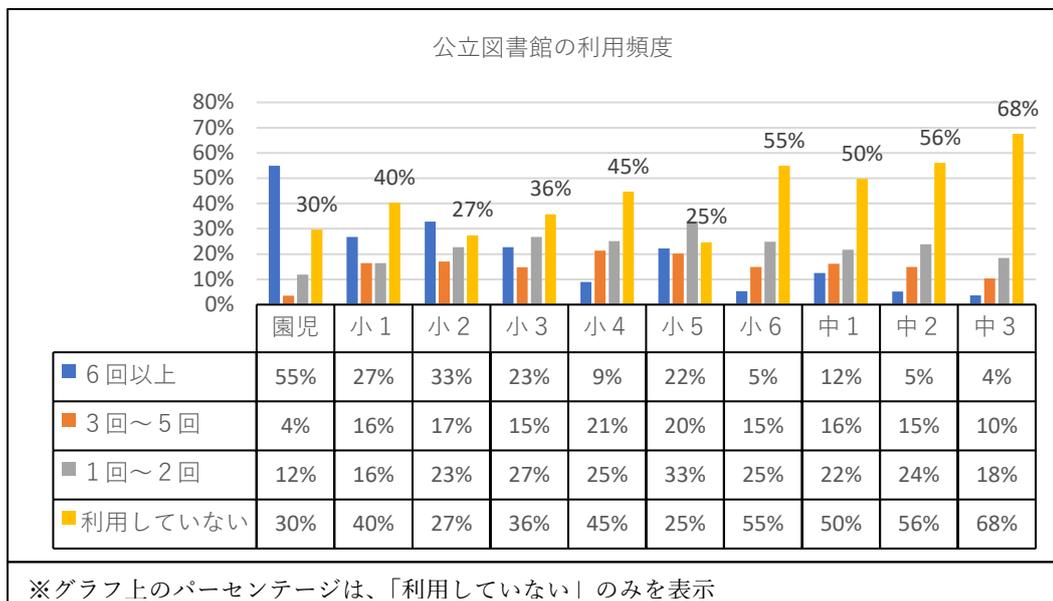
1カ月間の読書量をみると、高学年になるほど読書冊数は減少しています。不読率（1か月間に1冊も読まなかった子どもの割合）は、園児と小学生1年は0%、小学生2年は4%、小学生3年は5%、小学生4年は4%と非常に低く、小学校中学年までは読書が定着しています。しかし、高学年になるにつれて、「本が好き」「どちらかといえば好き」と答えた生徒も、読書をしていないことがわかります。中学生の、不読率は中学校1年生は40%、2年生は54%、3年生は50%と読書離れの傾向が顕著に窺えます。

3 本を読むより、やりたいことは何ですか。(問2で「ぜんぜん読まない」と回答した生徒が回答) ※資料編：市内小中学校読書アンケート集計表 問3②参照



小学校高学年から、読書は好きというもののスマホやパソコンの利用、ゲーム、友だちと遊ぶという理由から、読書の優先順位が下がっています。

4 ここ1カ月間に地域の図書館を何回利用しましたか。(市外の図書館の利用も含む。)

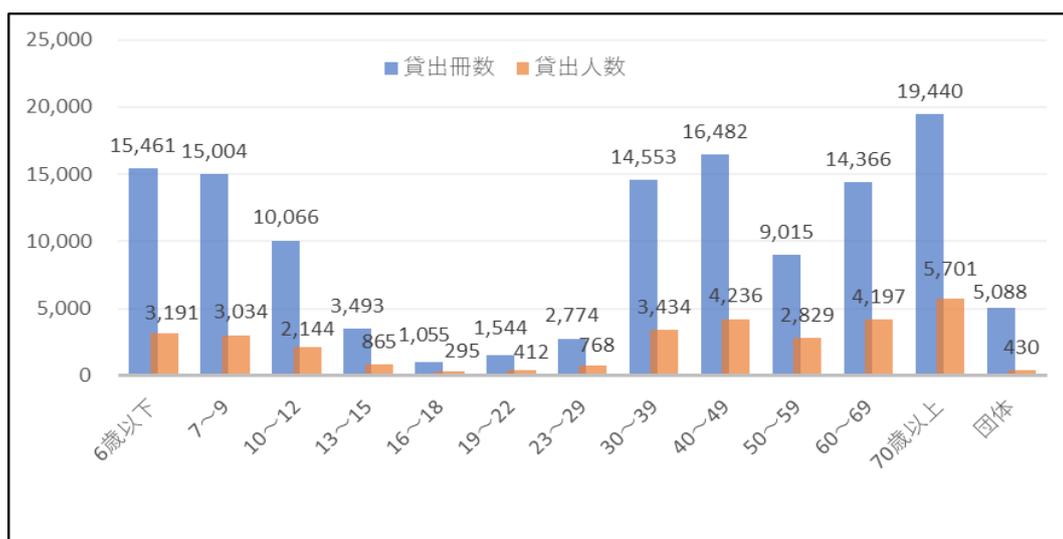


図書館の利用頻度については、小学校6年から中学生の半数以上の利用がありません。また、低学年の図書館利用が多いことから、家族で利用していることが推測できます。

◆ 令和3年度 善通寺市立図書館年齢別利用状況

(令和3年10月～12月まで新図書館移転準備のため休館)

○貸出冊数 128,341点 ○貸出人数 31,536人



令和3年度の市立図書館の貸出状況からも、中学生から20歳代までの貸出が少ないことが見て取れます。今後は、中・高校生の自主的、自発的な読書活動の充実と生涯においての読書習慣の継続が課題といえます。

3 「子ども読書活動推進計画」の位置づけと目的

(1) 位置づけ

「子どもの読書活動の推進に関する法律」(平成13年法律第154号)に基づき、国の「第4次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」(平成30年4月閣議決定)及び、香川県の「香川県教育基本計画」中、子ども読書活動に関する部分を踏まえ、本市の「第6次善通寺市総合計画」を上位とした本計画を策定します。

(2) 計画の目的

本計画は、善通寺市の子どもたちが、本に親しみ、読書を通じて豊かな感性や自ら問題解決する能力などの「生きる力」を育み、子どもたちがいつでも、自由かつ意欲的に読書に親しむことができる環境を整備し、成長に応じた読書習慣の定着を目的とします。

一方、中・高校生世代については、取り組みを進めてきたものの未だ十分ではありません。この世代は、全国的にも読書離れが懸念されています。また、近年のスマートフォンの普及とともに情報との接し方という新たなテーマにも取り組むべき世代でもあります。

これまでの家庭・学校・図書館等における取り組みを継続・発展させながら、中・高校生、さらには大学生世代にもアプローチし、乳幼児期から大学生世代に至るまで、自主的な読書活動を支援し、これからの知識社会に必要な情報を提供します。

4 基本の方針

計画の目的達成に向けて、次の4つを基本方針とします。

(1) 読書の楽しさを学ぶ機会の提供

子どもたちが、家庭・学校・地域等において、日常的に、読書に親しむことができる環境づくりに努めます。また、子どもの発達の各段階に応じて、読書の楽しさを学ぶ機会を積極的に提供します。

(2) 図書資料と読書環境の整備

保育所(園)・幼稚園・学校などで、子どもたちの興味に応えられる多彩な図書資料の充実と、対象年齢に応じた読書環境の整備に努めます。

令和4年1月に開館した新図書館と子どもライブラリーでは、本をはじめとする様々な情報の提供と、親子がゆっくりと過ごせる空間を創出します。

(3) 子どもの読書活動の重要性についての普及・啓発活動

子どもと保護者、子どもにかかわる大人に対し、子どもの読書活動に関する情報を提供するとともに、その意義について啓発活動を実施します。

(4) 読書活動を推進する関係機関・団体等の連携の強化

家庭、地域、保育所(園)・幼稚園・学校、関係機関がそれぞれの役割を果たしながら、互いに連携・協力をして子どもの読書活動を推進します。

また、読み聞かせ等のボランティア育成など、読書支援の強化を図ります。

計画の期間及び対象

計画の期間は、令和5年度から令和9年度までの5年間とします。

計画の対象は、おおむね18歳以下の子どもとします。

第3章 読書活動推進のための具体的な取組

子どもの読書に関する発達段階ごとの特徴について

「子どもの読書活動推進に関する有識者会議論点まとめ」（平成30年3月）では、次のように述べられています。

ア 幼稚園、保育所等の時期（おおむね6歳頃まで）

乳幼児期には、周りの大人から言葉を掛けてもらったり乳幼児なりの言葉を聞いてもらったりしながら言葉を次第に獲得するとともに、絵本や物語を読んでもらうこと等を通じて絵本や物語に興味を示すようになる。さらに様々な体験を通じてイメージや言葉を豊かにしながら、絵本や物語の世界を楽しむようになる。

イ 小学生の時期（おおむね6歳から12歳まで）

低学年では、本の読み聞かせを聞くだけでなく、一人で本を読もうとするようになり、語彙の量が増え、文字で表された場面や情景をイメージするようになる。中学年になると、最後まで本を読み通すことができる子供とそうでない子供の違いが現れ始める。読み通すことができる子供は、自分の考え方と比較して読むことができるようになるとともに、読む速度が上がり、多くの本を読むようになる。高学年では、本の選択ができ始め、その良さを味わうことができるようになり、好みの本の傾向が現れるとともに読書の幅が広がり始める一方で、この段階で発達がとどまったり、読書の幅が広がらなくなったりする者が出てくる場合がある。

ウ 中学生の時期（おおむね12歳から15歳まで）

多読の傾向は減少し、共感したり感動したりできる本を選んで読むようになる。自己の将来について考え始めるようになり、読書を将来に役立てようとするようになる。

エ 高校生の時期（おおむね15歳から18歳まで）

読書の目的、資料の種類に応じて、適切に読むことができる水準に達し知的興味に応じ、一層幅広く多様な読書ができるようになる。

（子どもの読書活動推進に関する有識者会議論点まとめ第3章2）

本計画では、子どもの発達段階に応じた読書活動の推進を図ります。

1 乳幼児期における取組

○ 家庭

ア 役割

子どもと本との出会いは家庭から始まります。子どもたちが読書に親しむようになるためには、乳幼児期から、読み聞かせ等を通じて、読書の楽しさを伝えるなど親子で本に親しむ機会を充実させ、子どもの読書に対する興味や関心を高める環境づくりが重要です。

幼児期からの読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力や想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていくうえで、欠かすことができない活動です。しかしながら、現在、保護者の就業時間が多様化しており、親子がふれ合う時間を確保することが難しいのが実情です。

このような現状においても、家庭において読み聞かせをしたり、子どもと一緒に本を読んだり、親子で図書館に出向き定期的に読書の時間を設けるなど、読書を通じてふれ合うことが、親子の絆を深め、子どもの読書習慣の形成に繋がります。家庭は、子どもの読書活動の入り口といえます。

イ 家庭における読書を支援する乳幼児期の取組

① 本との出会いの推進

- ・親子の触れ合いを深めるために、0歳児に、「ブックスタート」として絵本2冊と図書館のおすすめ絵本リストを配布しています。また、1歳のお誕生日には、「セカンドブック」として行う、絵本2冊と手形のプレゼントを継続します。

② 読書活動の充実

- ・地域ボランティアや図書館員などによる「おはなし会」「出前読み聞かせ」等の開催により、読み聞かせの必要性やノウハウなどを啓発し、家庭でも保護者と子どもが本に親しむ機会を設けるなど、おはなしの楽しさに気づく環境づくりを進めていきます。

③ 図書情報の発信

- ・子どもライブラリーでは、子どもの発達段階に応じた絵本の紹介や、上手に読み聞かせを行うためのパンフレットなど、家庭で役立つ読書に関する情報の発信に努めます。

○ 保育所（園）・幼稚園

ア 役割

保育所(園)・幼稚園では、日常の活動を通して乳幼児の心身の発達を図り、豊かな心を育みます。乳幼児の発達段階に応じて、本への興味・関心を引き出し本の楽しさを体感できる取組を日常的に行い、未就学児とその保護者に対し、読み聞かせの大切さや意義を広く定着させます。

イ 取組

① 読み聞かせ事業の充実

- ・地域ボランティアや図書館と連携し「読み聞かせ」や「おはなし会」等を実施し、本への興味・関心を持たせ、読書の普及と啓発に努めます。
- ・読み聞かせのための研修会や講演会等の機会を設け、幼稚園教諭や保育士の読書活動に関する知識向上に努めます。

② 読書環境の充実

- ・子どもの興味・関心を引き出せる絵本・紙芝居等を揃え、図書コーナーの充実を図り、本にふれられる環境をつくります。

③ 読書習慣の推進

- ・幼稚園において、読書の時間を設け、絵本等に興味を持つきっかけを作ります。
- ・保護者に向けて読書に対する啓発活動や情報発信を行います。
- ・大学生、小・中高校生と乳幼児の読書を通じた交流を図ります。

2 学齢期における取組

○ 学校図書館

ア 役割

自分で本を選び、一人で読むことができるようになる小学生の時期は、読書する習慣が身につく大切な時期です。小・中学生の時期を通して、自発的に読書ができる習慣を身につけ、豊かな感性や想像力を養うことができるよう読書活動の推進に努めます。

小学校及び中学校学習指導要領(平成29年・30年改訂)においては、言語能力の育成を図るために、各学校において必要な言語環境を整備するとともに、学校図書館を計画的に利用し、その機能の活用を図り、児童生徒の自主的・自発的な読書活動を推進することが示されています。子どもたちに必要とされる資質・能

力を育成するためにも、「学習指導要領」を踏まえた積極的な読書活動の推進に取り組むことが大切です。

また、「学校図書館法」(平成 26 年 6 月)が改正され、学校図書館の日常の運営・管理や、学校図書館を活用した教育活動の支援等を行う、専門的な知識・技能を持った学校司書の配置が法的に位置づけられました。さらに、「第 6 次学校図書館図書整備事業 5 か年計画」(令和 4 年度から令和 8 年度)では、学校図書館図書標準達成や新聞配備、学校図書館の運営の改善及び向上を図るとともに、統計データや画像・動画など多様な資料を整備し、教育課程のアクティブ・ラーニングの視点からの学びを効果的に進める基盤(学習センターや情報センター)としての役割も期待されています。

イ 取組

① 資料収集の整備

- ・子どもが自由に本を手にとり、読むことができる環境を整備します。
- ・児童・生徒の要望を取り入れ、学校図書館の資料収集を進めます。
- ・「学習指導要領」を踏まえ、各教科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動において多様な教育活動を展開していくための資料を充実させます。
- ・中学校では、ブックガイドや進路・仕事に関する本、趣味や部活動に関する本など、子どもから大人への成長期に対応する本を充実させます。
- ・障がいのある子ども一人ひとりに対応した資料整備に努め、自発的な読書を促します。

② 読み聞かせ事業の充実

- ・「読み聞かせ」や「ブックトーク」などを通して、本への興味関心や楽しさを伝えます。
- ・春の子どもの読書週間に合わせて、読書活動の普及・啓発に務めます。

③ 読書習慣の充実

- ・各学校の実態に即した年間計画に基づき、読書指導の充実を図ります。
- ・香川県教育委員会が推奨する「23 が 60 読書運動」(毎月 23 日を含む 1 週間に合計 60 分以上を目標に家族で読書に親しむ)を実践します。
- ・図書委員会の活動を通して、児童・生徒の自主的な読書活動を進めます。
- ・司書教諭が中心となり、全ての教職員、学校司書が連携・協力して、児童生徒の学習活動・読書活動を推進していく体制を整えます。
- ・ブックトークやビブリオバトル等、魅力的な本を紹介する取組みを実施し読書への関心を高め、自主的・自発的な読書活動の推進に努めます。

- ・調べ学習では、本や事典だけでなく、インターネット等の複数のメディアを組み合わせて情報収集を図ります。また、自分が必要とする知識や情報が適切に得られるように正しい情報活用能力を習得させます。

④ 図書情報の発信

- ・学校図書館便り等を通じて、児童・生徒のほか家庭・地域など、学校外に対して読書活動の啓発や情報発信に努めます。
- ・各年齢層に合わせたおすすめ本リストを作成し、児童・生徒に配布します。

⑤ 学校図書館の体制整備

- ・学校図書館の図書情報をデータベース化し蔵書資料を管理します。
- ・学習指導要領において重視される情報活用能力を育むために、調べるツールとしてインターネット環境を整備します。
- ・学校司書の配置の促進に努めます。
- ・地域住民・ボランティア・保護者が連携し学校図書館の活性化を図ります。

3 図書館等における取組

○ 善通寺市立図書館

ア 役割

図書館は、図書館法(昭和 25 年法律第 118 号)や「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」に基づき、読書活動支援やボランティア活動などの機会や育成等を通じて、地域における子どもの読書活動を推進するうえで、中心的な役割を担う施設です。

読書離れや活字離れが懸念されているなか、子どもたちがたくさんの蔵書の中から読みたい本を自由に選択し、読書に親しむ機会を提供したり、読書や調べ学習について、図書館司書に相談したりすることができる場所です。

図書館は、多様な利用者のニーズに配慮したユニバーサルデザインの観点から、それを意識した空間スペースを確保し、誰もが気軽に立ち寄り、自分のスタイルで良質な時間を過ごせる、心やすらぐ居心地のよい空間を創出します。

イ 取組

① 資料収集の整備

- ・子どもたちの様々な興味や関心に応える魅力的な図書資料やマルチメディア資料を収集し、調べ学習等で活用する図書資料などの整備を図ります。
- ・読書バリアフリー法(令和元年 6 月公布・施行)を踏まえ、視覚障がい者や

発達障がい児など、「読書」に困難がある方には、拡大図書、録音図書、LLブック等、利用しやすい資料を提供します。

② 読み聞かせ等の読書活動事業

- ・「おはなし会」や「朗読会」など、本に興味をもたせる行事の充実を図ります。
- ・YouTubeを活用し読み聞かせや地域の歴史についての動画配信を行い、非来館者への読書活動の推進も積極的に取組めます。

③ 読書環境の充実

- ・児童用電子書籍の収集に努め、電子書籍の貸出を実施し、非来館型サービスの向上を図ります。
- ・パソコンやインターネット等の整備を図り、利便性を高めます。
- ・「教科書に出てくる本」「香川の子どもたちに贈る100冊」コーナーを設置するなど、子どもたちが自ら本を探せるようにわかりやすい配架に務め優良図書等の普及を図ります。

④ 読書習慣の推進

- ・小学校3・4年生を対象とした「一日図書館しょくいん体験」を継続し、図書館の仕事を体験することから、本への興味・関心を促します。
- ・小、中、高校が実施する施設見学会、職場体験を積極的に受け入れます。
- ・団体貸出により、館外での図書資料の有効活用を図ります。

⑤ 中学生・高校生世代への取組

- ・ジュニア図書館協議会（仮称）を設置し、図書館運営に児童生徒の要望や意見を反映させます。
- ・おおむね13歳から18歳を対象とした「ティーンズコーナー」を設置し、その世代のニーズに合った資料収集に努め、進学や将来の夢に向けての支援を積極的に行います。
- ・中・高校生との連携により、本の紹介のPOP作成や、「ティーンズコーナー」の運営をサポートするボランティアを育成します。また、選書も含めた中・高校生等の主体的な活動の支援を図ります。
- ・ブックトーク、ビブリオバトル等を開催し、友人同士で本を薦め合う活動の促進を図ります。

⑥ 図書館情報の発信

- ・「子ども読書の日」や「読書週間」を中心としながら、年間を通しておすすめ本の紹介や企画展を開催し読書活動の推進に努めます。

- ・市内の中学校には、おすすめ本のチラシ「図書館に行こう！」を配布し図書館利用促進を図ります。
- ・市広報やホームページ、Twitter、Instagram、FacebookなどのSNSを活用し、図書館情報を配信するとともに、利用者の要望や意見の収集に努めます。

⑦ 他機関との連携

- ・県立図書館をはじめとする県内の公共図書館との連携を図り、相互貸借などを活用し、幅広い分野における図書資料の提供に努めます。
- ・他行政機関と連携し、館外での活動を実施し、多くの子育て世代に対して読書活動の推進を図ります。
- ・司書教諭や学校司書と、意見交換や情報交換をしながら団体貸出等を推進し、学校図書館への支援を行います。
- ・図書ボランティアの育成を図り、「読み聞かせ」や「おはなし会」等の活動をさらに推進します。

○ 子どもライブラリー

ア 役割

少子化や地域との付き合いの希薄化や共働き世代が増加する中、子育てを取り巻く環境は大きく変化しています。共働き世帯の増加や多様化する価値観への対応等、より安心して子育てができる環境を整備することが課題となっています。

子どもライブラリーは、次代を担う子どもたちが集い・遊び・学べる場として、また、多様な世代との交流を通じて様々な経験・体験ができる子育て支援拠点施設です。

イ 取組

① 資料収集の整備

- ・子どもの年齢に適した様々な図書資料や視聴覚資料に加え、保護者向けに子育てに関する資料を整備します。
- ・善通寺市立図書館と定常的に連携し、団体貸出等を通じて図書館資料の定期的な入れ替えを行います。
- ・遊具や知育玩具で遊びながら身近に本と親しめる空間を提供します。

② 読み聞かせ等の読書活動事業

- ・定期的な「おはなし会」と日常的な「読み聞かせ」を実施し、親子での本の楽しみ方や本との出会いを創出します。

③ 読書習慣の推進

- ・子どもが本と親しむためには読み聞かせや本選びを行う保護者の力が不可欠です。子どもだけではなく保護者と読書の関係を結びつけるため、絵本選びや読み聞かせ方法の支援を行います。
- ・遊び感覚を取り入れながら、子どもが楽しみながら本に触れ、読書習慣を身に着けることができるような取り組みを行います。

④ 読書情報の発信

- ・さまざまな本と出合える機会となるように、イベントとも関連づけ毎月多様なテーマで本のフェアを行います。
- ・市広報やホームページ、Twitter、Instagram、FacebookなどのSNSを活用した情報発信を行います。

4 地域・関係機関との連携・協力

ア 役割

子どもの読書活動を推進するうえで、行政と地域・関係機関の連携・協力は欠かせません。そのため、図書館、学校等においては、積極的な交流や情報の発信を行い、それぞれの機能や技能等を活かしながら計画的に子どもの読書活動を推進していくことが求められます。

イ 取組

① 家庭との連携

- ・地域健康推進員が、ファーストブック“赤ちゃんおめでとうバック”を配布し地域における子育て相談や支援に努めます。

② 読み聞かせ等の連携・協力

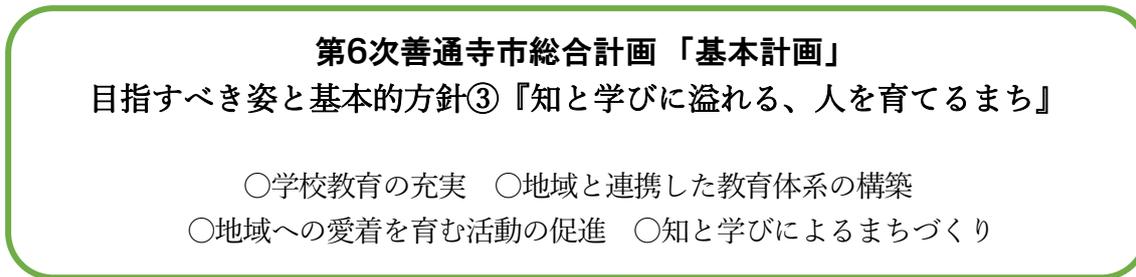
- ・子ども読書活動推進にかかわるボランティアを育成します。
- ・幼稚園、小・中学校において、図書ボランティア等による読み聞かせを実施します。
- ・ボランティアが組織的に活動できるよう研修の機会と意見交換の場をもちます。
- ・四国学院大学との連携により、幼稚園への「出前読み聞かせ」や、「外国語絵本の読み聞かせ」等を開催します。
- ・香川大学との連携により、子どもたちが郷土資料を活用し地域学習をすることにより、シビックプライドを育みます。
- ・「五岳の里」市民集いの丘公園において、未就学児とその家族に対して、おはなし会を実施し、絵本にふれる機会を提供します。

- ・子育て支援各事業所へ図書資料の貸出を行うとともに、子育て世代へのサービス向上のため意見交換や情報共有に努めます。
- ・公民館等の公共施設、自治会など地域全体で子どもの読書環境の充実に取り組めます。

③ 郷土資料の作成と継承

- ・関係機関・団体が連携し、善通寺市の歴史や自然、民話等の資料の作成や保存に努め、子どもたちに継承します。

5 「善通寺市子ども読書活動推進計画」体系図



基本の方針	項目	取組	具体的な事業
1 読書の楽しさを学ぶ機会の提供 2 図書資料と読書環境の整備 3 子供の読書活動の重要性についての普及と啓発 4 読書活動を推進する関係機関・団体等との連携の強化	家庭における取組	① 本との出会いの推進 ② 読書活動の充実 ③ 図書情報の発信	◆ファーストブック・セカンドブックの配布 ◆読み聞かせの支援 ◆家庭での読書習慣の普及・啓発 ◆子どもの発達段階に応じた絵本の紹介
	乳幼児期における取組	① 読み聞かせの事業の充実 ② 読書環境の充実 ③ 読書習慣の推進	◆読み聞かせの実施 ◆絵本・図書コーナーの充実 ◆保育所・園生活における読書習慣の促進 ◆家庭での読書習慣の普及・啓発
	学齢期における取組	① 資料集の整備 ② 読み聞かせ事業の充実 ③ 読書習慣の充実 ④ 図書情報の発信 ⑤ 学校図書館の体制整備	◆学校図書館の資料や設備の充実 ◆朝の読書時間の継続 ◆学校読書まつり(ビブリオバトル等)の開催 ◆ボランティアによる読み聞かせ ◆読書習慣形成の支援 ◆家庭・地域との連携普及・啓発 ◆23が60運動の継続 ◆多様なメディアの活用 ◆学校司書配置の拡大

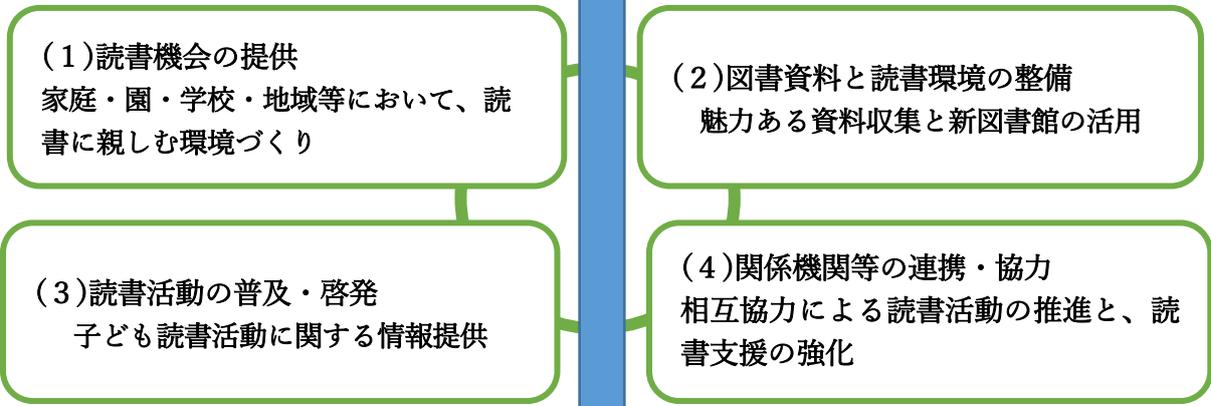
	図書館における取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 資料収集の整備 ② 読み聞かせ等の読書活動推進事業 ③ 読書環境の充実 ④ 読書習慣の推進 ⑤ 中学生・高校生世代への取組 ⑥ 図書館情報の発信 ⑦ 他機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ◆図書館資料の充実 ◆おはなし会や企画展等の実施 ◆子育て支援の情報発信 ◆学校・他機関との連携 ◆図書ボランティアの育成と連携 ◆市民への読書活動推進の普及・啓発 ◆電子図書館導入、YouTube 動画配信など、非来館者向けサービス ◆ティーンズコーナーの整備 ◆SNS による情報配信
	子どもライブラリーにおける取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 資料収集の整備 ② 読み聞かせ等の読書活動推進週間 ③ 読書習慣の推進 ④ 読書情報の発信 	<ul style="list-style-type: none"> ◆本を親しむ環境づくり ◆おはなし会や企画展等の実施 ◆図書館との連携 ◆食育相談・育児相談 ◆多様な世代との交流 ◆発達段階に応じた家庭教育の支援 ◆SNS による情報発信
	地域・関係機関との連携・協力	<ul style="list-style-type: none"> ① 家庭との連携 ② 読み聞かせ等の連携・協力 ③ 郷土資料の作成と継承 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ファーストブックの配布支援 ◆未就児とその家族への読書活動推進 ◆保育所・幼稚園・学校・図書館等におけるボランティアの育成と活動 ◆大学との連携による読書支援と地域学習 ◆各地域における読書活動推進 ◆異文化交流 ◆地域の歴史や民話等の保存と継承

「善通寺市子ども読書活動推進計画」

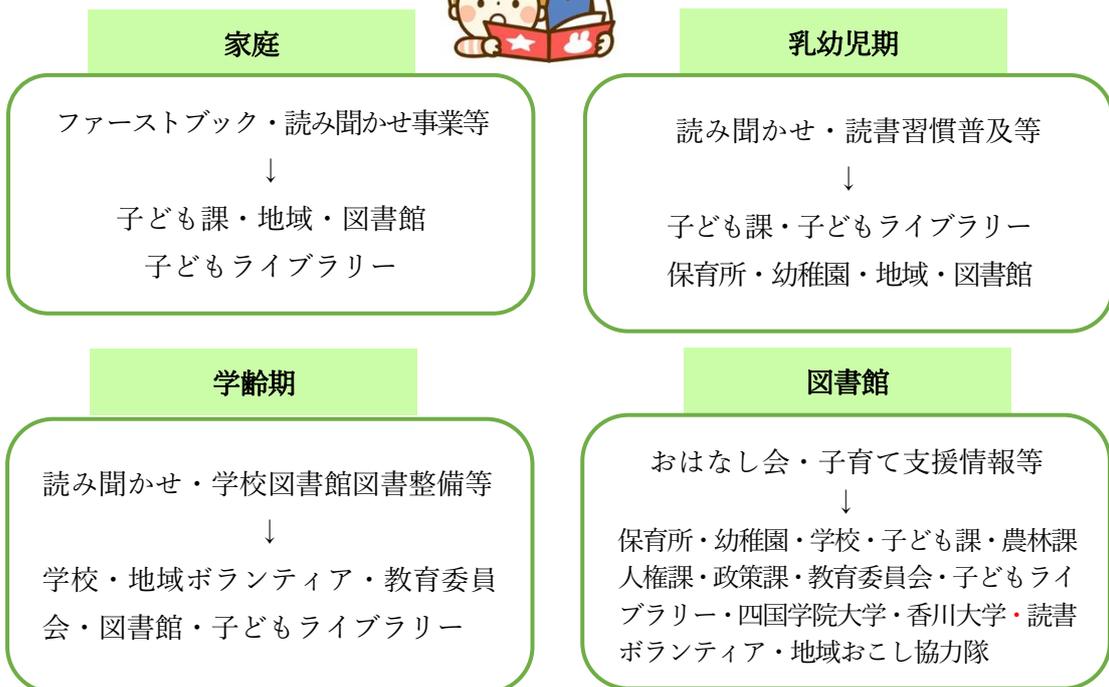
【読書活動の意義】



(方針)

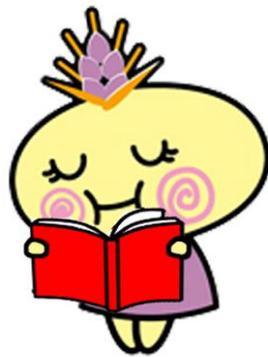


(具体的な連携機関)



資料編

I read a lot of books ,and you ?



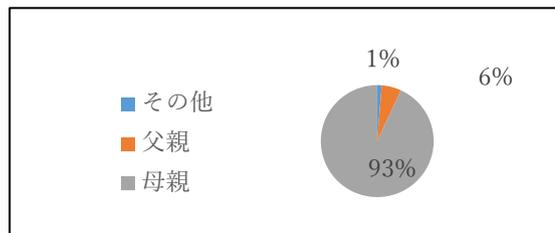
市内幼稚園 読書アンケート集計表

実施時期：令和4年7月

回答率：89%（445件配付 回収395件）

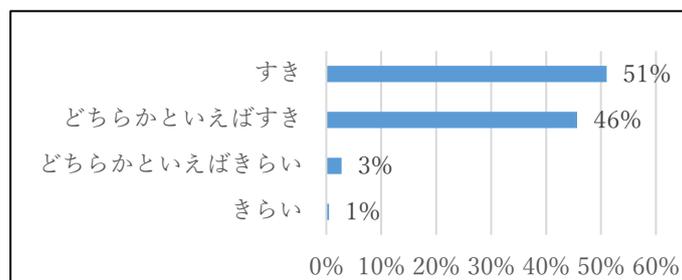
1 記入したのはどなたですか

幼稚園（8園）	計（人）
母親	365
父親	22
その他	5
	392



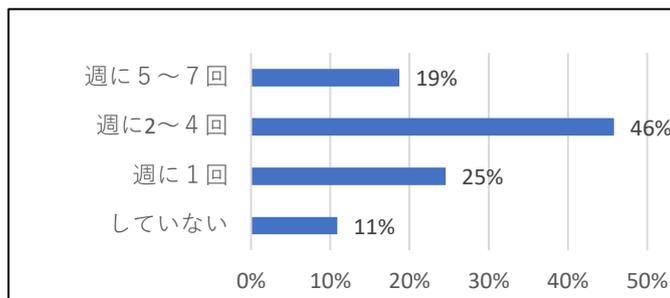
2 子どもさんは、本を読んだり、見たりすることが好きですか。

幼稚園（8園）	計（人）
すき	200
どちらかといえばすき	179
どちらかといえばきらい	11
きらい	2
	392



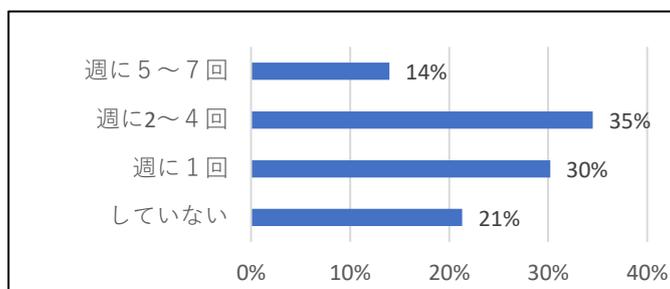
3 子どもさんは、ひとりで本を読んだり、見たりしていますか。

幼稚園（8園）	計（人）
週に5～7回	74
週に2～4回	181
週に1回	97
していない	43
	395



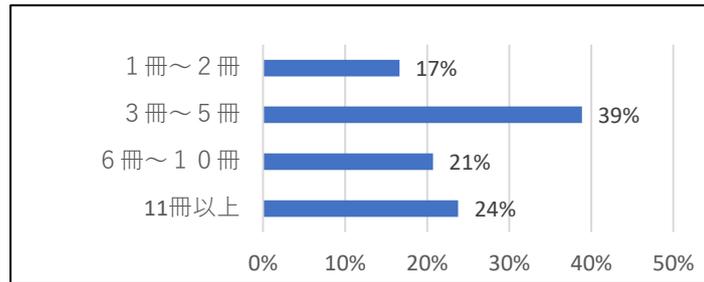
4 子どもさんに、読み聞かせをしていますか。

幼稚園（8園）	計（人）
週に5～7回	55
週に2～4回	136
週に1回	119
していない	84
	394



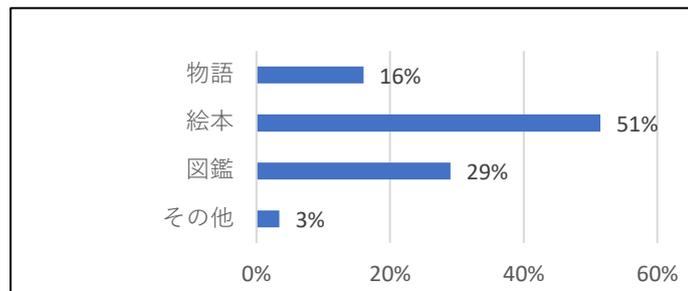
5 ひとり読み（ひとり見も含む）と、読み聞かせ時の本を合わせて、1カ月間にどのくらい本を読みましたか。（1つに○を付けてください。）

幼稚園（8園）	計（人）
1冊～2冊	65
3冊～5冊	152
6冊～10冊	81
11冊以上	93
	391



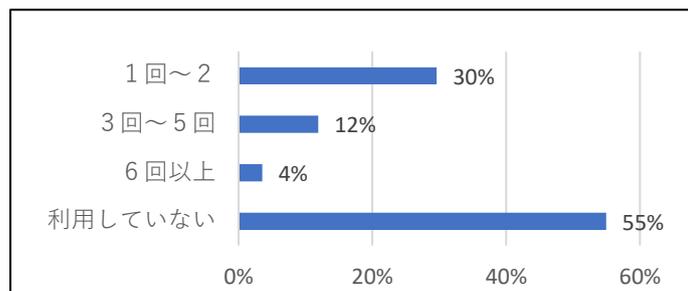
6 子どもさんが興味を持っている本は何ですか。（あてはまるものいくつかでも○をつけてください。）

幼稚園	計（人）
物語	107
絵本	344
図鑑	194
その他	23
	668



7 善通寺市立図書館についてお尋ねします。ここ1カ月間に子どもさんと一緒に図書館を利されたことはありますか。

幼稚園	計（人）
1回～2回	117
3回～5回	47
6回以上	14
利用していない	217
	395



8 善通寺市立図書館の運営（図書館の種類や施設使用など）に対して、ご意見・ご要望がありましたらご記入ください。

（施設について）
 ○図書館
 とてもきれいで居心地の良い空間で過ごしやすい。きれいな図書館で満足している。本が増えたのが嬉しい。親子で大好きな場所で、おはなし会にも参加している。旧図書館の入口にあった工作もよかったが、新図書館も気に入っている。

夏休みにたくさん利用したい。本の宝探しは子どもが楽しみにしている。入口の年齢ごとの本が役に立っている。5.6才向けのコーナーも作ってほしい。高校生がテラスで勉強する姿を見てわが子もそのようになってほしいと思った。図鑑が多くあるのがありがたい。読書通帳機が便利だ。図書館と子どもライブラリーが離れているのが不便である。図書館と子どもライブラリーに本が分散しているので読みたい本がない時がある。利用カードではなくスマホで管理できると便利だと思う。広くなったので子どもが騒いでも迷惑がかからない。子どもが騒いで、ほかの利用者から注意を受けたとき館員が声をかけてくれ嬉しかった。図書館・子どもライブラリーどちらでも本を返却ができるので便利。絵本の種類もたくさんある。自動返却機も導入してほしい。返却本の棚を作ってほしい。防音装置などで、子どもが騒いでもよい空間がほしい。今まで、近隣の図書館に行っていたが、新図書館ができたので利用するようになった。土日祝日も開館しているので利用しやすい。利用方法がわからず一度も利用していない。イベントの開催、おすすめ本や時節の本がどこにあるかわかりにくい。新しくなって行きやすいが、中高生が児童コーナーのあたりでたむろしうるさいし、睨んできて行きづらい。マルタスのような遊び場をつくってもらいたい。返却ポストはあるのか。館内のOPACを使用しても本の場所がわかりづらい。図書館がきれいになっただけで他館のほうが本を選びやすい。小学校中学年から高学年用の児童小説を増やしてほしい。全体的に本を増やしてほしい。子どもたちが好きな本の紹介をしてほしい。絵本を探しやすくしてほしい。対象年齢ごとに絵本を並べてほしい。絵本を作者順にしてほしい。兄弟げんかをしたとき、幼稚園に行きたくないとき、失敗したときなどに読める絵本が欲しい。子どもの本をジャンルごとにわかるようにしてほしい。(恐竜コーナー・車コーナー・動物コーナーなど) 絵本シリーズはすべて揃えてほしい。『ミッケ』『どこ』『ウォーリー』『ポケモン』『ドラえもん』関係の本を増やしてほしい。図書館にも仕掛け絵本を置いてほしい。DVD資料を増やしてほしい。保育所・幼稚園で毎月絵本を購入して増えてきたので、どこかで再利用できないか。スーパーにあるようなベビーカート置いてほしい。雑誌本を充実させてほしい。図書館にも座りこんで読める幼児スペースがほしい。貸出期間を延ばしてほしい。幼稚園に送って行った帰りに寄りたいので、30分早く開館してほしい。または、それまで暇つぶしになるスペースがほしい。ボードゲームなどができたらよい。返却時の待ち時間が長いときがある。図書館バックはよいが、子ども用手提げバックもほしい。子ども連れで本を借りての階段の上り下りが大変なので1階のほうがよかった。2階の入口がわかりにくく、子どもが扉を開けるには重すぎる。イベントを日曜日にしてほしい。園児の横で小学生が走り回っているので見ているだけでなく注意をしてほしい。読み聞かせだけでなく、以前のように工作ができる時間も作ってほしい。園児でも使用できる低い台の貸出機がほしい。HPに予約方法など詳細な利用案内を記載してほしい。

○子どもライブラリー

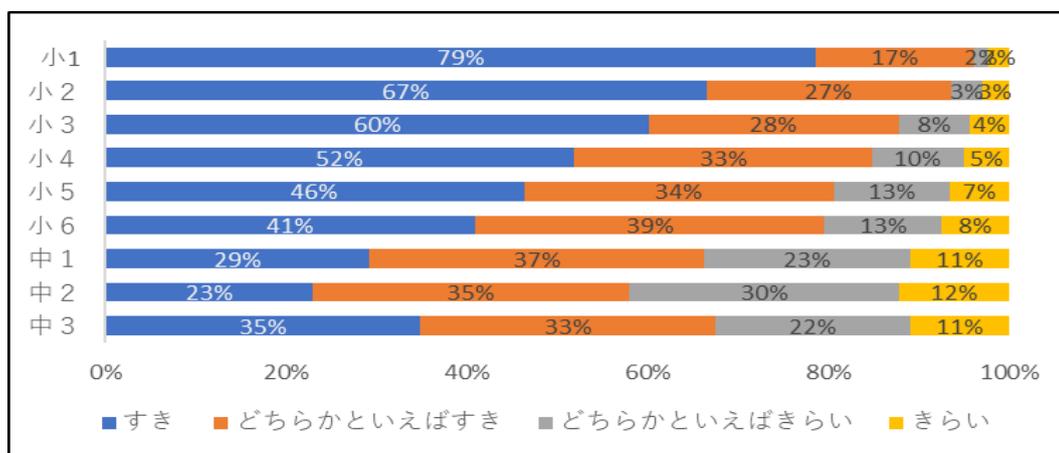
子どもライブラリーの開館を機に、本に触れる機会が増えた。子どもも、子どもライブラリーに行きたいと、毎日のように言っている。子どもが絵本を選びやすくなった。子どもは、子どもライブラリーのほうが利用しやすい。毎月本のコーナーが変わっているので楽しみ。子どもの好きな本があり嬉しい。撮影許可になりよかった。子ども連れなので、子どもライブラリーを利用するほうが多いので、絵本をもっと増やしてほしい。本のリクエストがなかなか通らなくて残念。子どもライブラリーは走っても騒いでも大丈夫なのでよく利用する。もう少し大きい子が楽しめる紙芝居も増やしてほしい。子どもライブラリーにも読書通帳機を設置してほしい。赤ちゃん向けの本があるが、靴を脱がなければならないので行く気がしない。

市内小中学校 読書アンケート集計表

◇実施時期：令和4年7月 ◇回答率：96%（配布2,243件 回収2,153件）

問1 あなたは、本を読むことが好きですか。（1つに○をつけてください。）

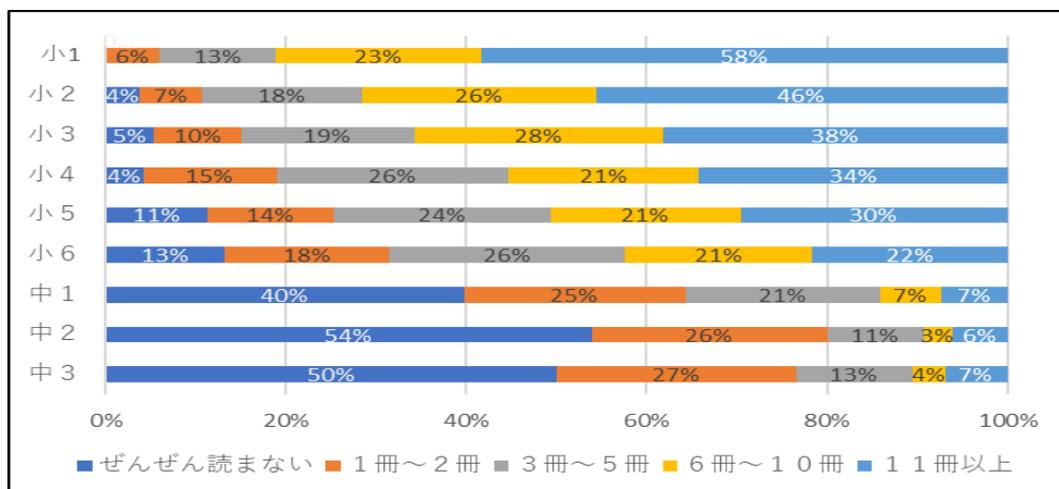
学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
好き	198	175	137	123	119	108	64	49	76	1,049
どちらかといえば好き	44	71	63	78	88	102	81	75	71	673
どちらかといえばきらい	4	9	18	24	33	34	50	64	47	283
きらい	6	8	10	12	17	20	24	26	24	147
計（人）	252	263	228	237	257	264	219	214	218	2,152



問2 本年6月の1カ月間に、どのくらい本を読みましたか。

（1つに○をつけてください。）

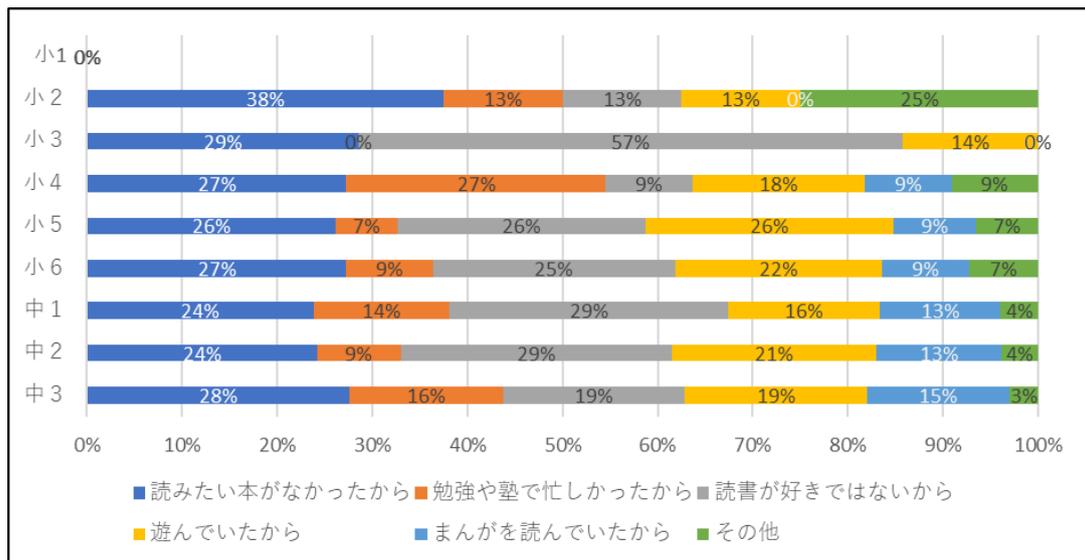
学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
ぜんぜん読まない	0	10	12	10	29	35	87	116	109	408
1冊～2冊	15	18	22	35	36	48	54	56	58	342
3冊～5冊	32	47	43	61	62	69	47	23	28	412
6冊～10冊	57	68	62	50	54	55	15	7	8	376
11冊以上	146	120	86	81	76	57	16	13	15	610
計（人）	250	263	225	237	257	264	219	215	218	2,148



問3 問2で「ぜんぜん読まない」に○をつけた人だけ教えてください。

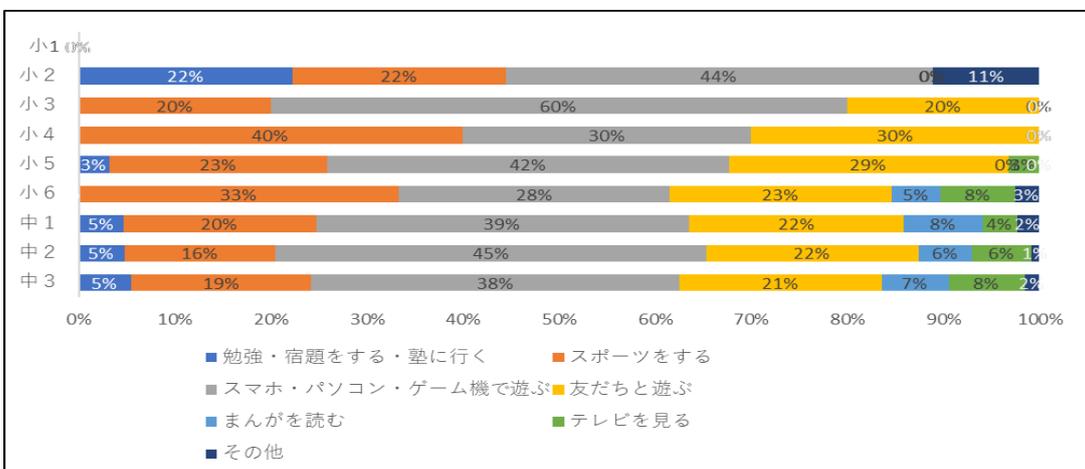
①本を読まなかったのはなぜですか。(いくつにでも○をつけてください。)

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
読みたい本がなかったから	0	3	2	3	12	15	30	44	46	155
勉強や塾で忙しかったから	0	1	0	3	3	5	18	16	27	73
読書が好きではないから	0	1	4	1	12	14	37	52	32	153
遊んでいたから	0	1	1	2	12	12	20	39	32	119
まんがを読んでいたから	0	0	0	1	4	5	16	24	25	75
その他	0	2	0	1	3	4	5	7	5	27
合計(延べ人数)	0	8	7	11	46	55	126	182	167	602



②本を読むより、やりたいことは何ですか。

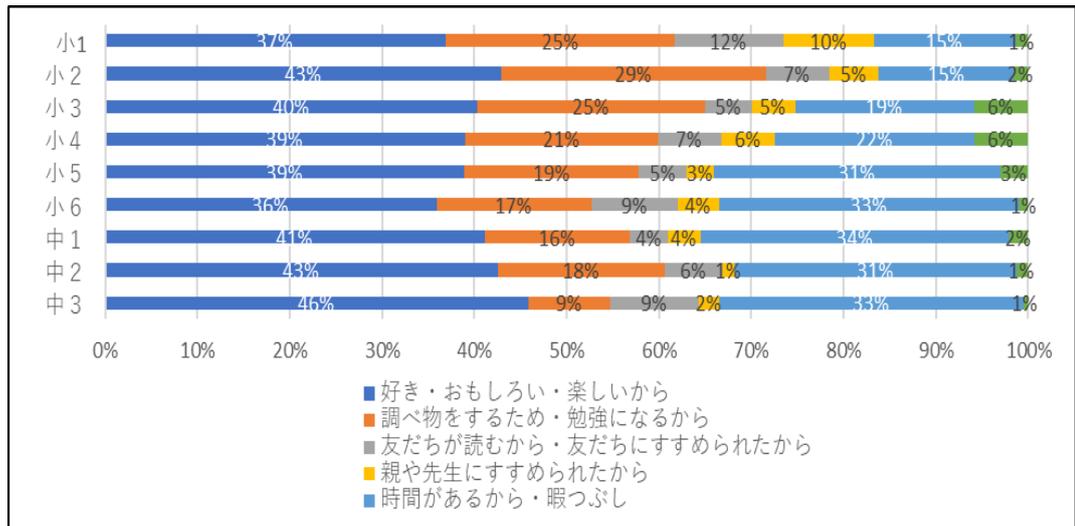
学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
勉強・宿題をする・塾に行く	0	2	0	0	1	0	4	6	7	20
スポーツをする	0	2	1	4	7	13	17	20	24	88
スマホ・パソコン・ゲーム機で遊ぶ	0	4	3	3	13	11	33	57	49	173
友達と遊ぶ	0	0	1	3	9	9	19	28	27	96
まんがを読む	0	0	0	0	0	2	7	7	9	25
テレビを見る	0	0	0	0	1	3	3	8	10	25
その他	0	1	0	0	0	1	2	1	2	7
合計(人)	0	9	5	10	31	39	85	127	128	434



問4 問2で2・3・4・5のいずれかに○を付けた人だけ教えてください。

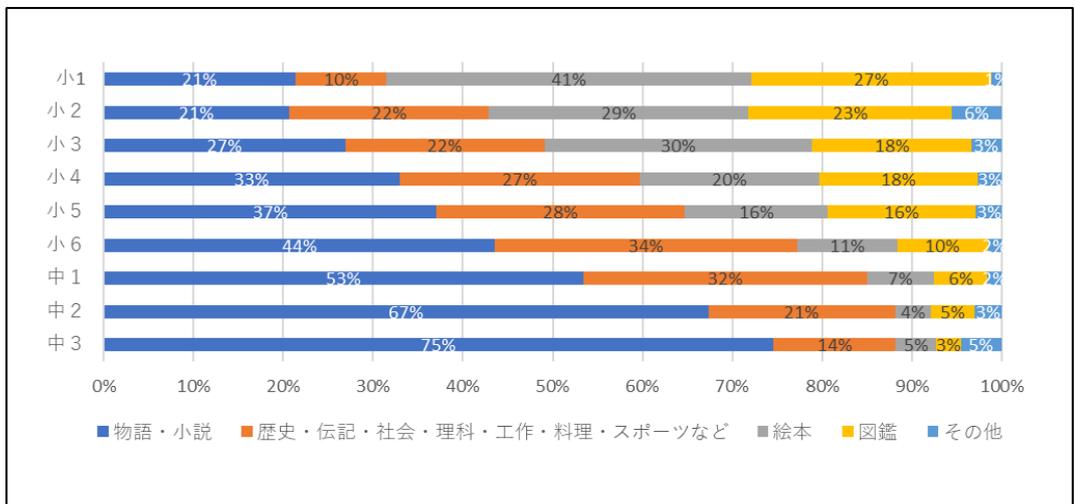
① あなたが本を読むのはなぜですか。(いくつにでも○をつけてください。)

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
好き・おもしろい・楽しいから	192	193	144	148	144	146	81	68	82	1,198
調べ物をするため・勉強になるから	129	129	88	79	70	68	31	29	16	639
友だちが読むから・友だちにすすめられたから	61	31	18	26	19	38	8	10	17	228
親や先生にすすめられたから	51	24	17	22	11	18	7	2	4	156
時間があるから・暇つぶし	80	66	69	82	115	132	66	49	59	718
その他	7	7	21	22	11	4	4	2	1	79
計(延べ人数)	520	450	357	379	370	406	197	160	179	3,018



② 読んだ本を選んでください。(いくつでも○をつけてください。)

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
物語・小説	95	104	120	138	155	142	100	68	82	1,004
歴史・伝記・社会・理科・工作・料理・スポーツなど	45	112	99	112	116	110	59	21	15	689
絵本	181	146	133	84	67	36	14	4	5	670
図鑑	119	114	79	74	69	33	11	5	3	507
その他	5	28	15	11	12	5	3	3	5	87
合計(延べ人数)	445	504	446	419	419	326	187	101	110	2,957

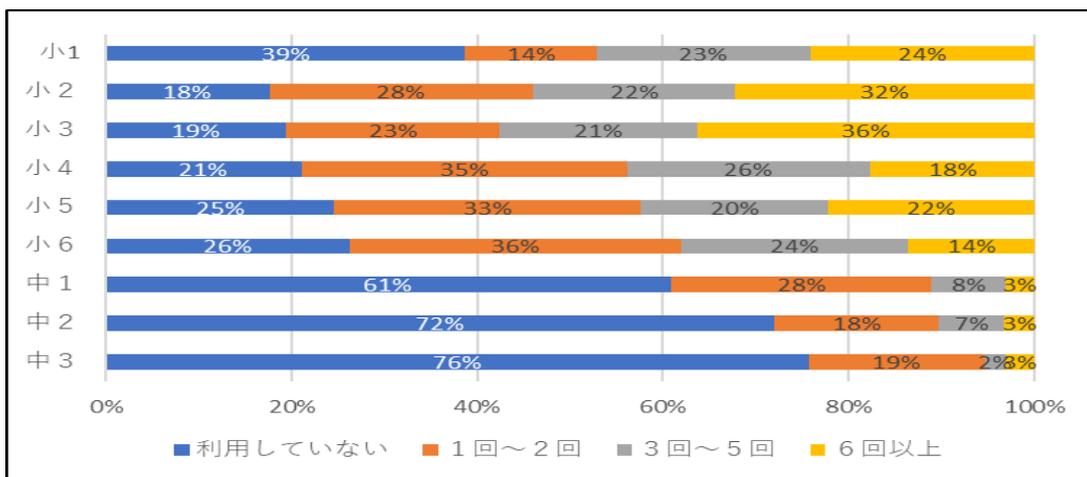


学校の図書室や地域の図書館についておたずねします。

問5 ここ1カ月間に学校の図書室を授業以外で何回利用しましたか。

(1つに○をつけてください。)

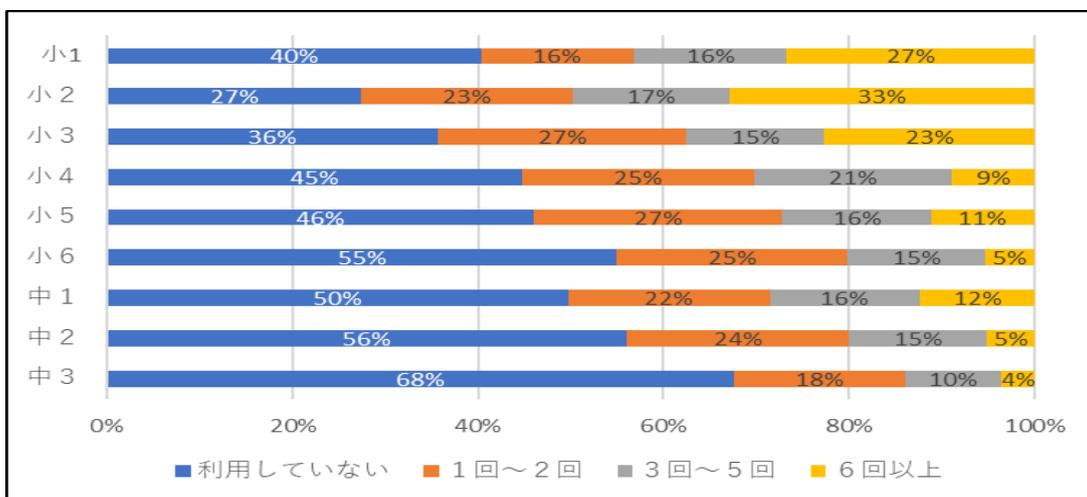
学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
利用していない	96	46	44	50	62	69	132	154	168	821
1回～2回	35	74	52	83	83	94	61	38	42	562
3回～5回	57	57	48	62	51	64	17	15	5	376
6回以上	60	84	82	42	56	36	7	7	7	381
合計(人)	248	261	226	237	252	263	217	214	222	2,140



問6 ここ1カ月間に地域の図書館を何回利用しましたか。

(善通寺市以外の図書館利用も含みます。)

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
利用していない	98	71	80	105	115	144	108	120	150	991
1回～2回	40	59	60	59	67	65	47	51	41	489
3回～5回	40	44	33	50	40	39	35	32	23	336
6回以上	65	85	51	21	28	14	27	11	8	310
合計(人)	243	259	224	235	250	262	217	214	222	2,126



問7 学校図書館・善通寺市立図書館の運営（開館時間・図書館に置いてほしい本など）に対して、ご意見・ご要望がありましたらご記入ください。

《小学校1年》

(本のリクエスト)		
お母さん大好き	料理の本	絵本を増やしてほしい
バトルの本	歴史の絵本、おしり探偵	おしりたんていの本
かわいい本	はじめてのさんぽ	自衛隊の本
絵本を増やしてほしい	熊の本	妖怪の絵本
バトル図鑑	自爆少年はなこくん	サバイバルシリーズ
海の生き物バトル	ワンピースの本	
おばけの絵本	クイズの絵本	

《小学校2年》

(本のリクエスト) 本をもっと増やしてほしい。		
・物語の本	・伝記本	・かさの本
・ねこの1日	・かばくん	・ポケモンの本
・怖い本	・カラーモンスター学校へ行く	
・もぐらくんの願い事	・黒魔女さんがとるシリーズ	
・おやさいしろくま	・昆虫の育て方の図鑑	
・怖い本、面白い本、楽しい本	・学校で教えてくれないことを教えてくれる本	
・虫の図鑑	・妖怪、都市伝説	
・レオレオニーさんの本（全巻）	・妖怪の本	・銭天堂
・優しい気持ちになる本	・サッカーの本	・クイズの本
・飛行機の秘密	・スポーツの本	・料理の本
・いのちの花	・進撃の巨人	・いろいろななぞなぞ
・ジュニアサッカー	・最強王図鑑シリーズ ×2	
・おばけ図鑑	・戦車の仕組み	
・自分だけの色	・ドラゴン最強図鑑、ハリーポッターシリーズ	
・どっちが強い	・小説「星のカービィ 天かける」「虚言の魔術師」	
・妖怪とりものちょう	・パン泥棒とニセパン泥棒	

《小学校3年》

(本のリクエスト)			
・伝記シリーズ	・新しい絵本	・料理の本	・怖い本
・怪傑ゾロリシリーズ	・コナン全巻	・工作の本	・探偵の本
・魚の本	・プリンセス系・マーメイド系の絵本		・名作本
・バレーボールの本	・おさるのジョージ		
・バスケットボールの本	・鬼滅の刃、はんぴらり、14ひきのねずみ		
・宝石の本	・ノラネコぐんだん、水をくむプリンセス		

- ・ サバイバルの本
- ・ 働く細胞ブラック
- ・ 髪型の本
- ・ 剣道の本
- ・ あんびるやすこさんの本
- ・ クレーンゲームの本
- ・ タブレットを使用するとなぜ熱くなるかわかる本
- ・ 教科書に出てくる本
- ・ 最強王図鑑
- ・ ミオととなりのマーメイド
- ・ 自衛隊の本
- ・ 仕事場の本
- ・ タロ探偵シリーズ
- ・ 傘の仕組みの本
- ・ スラムダンク
- ・ ポケモンの本
- ・ 一期一会
- ・ お化け図鑑
- ・ ドラえもん全巻
- ・ 体のしくみの本
- ・ 45字の物語
- ・ 間違い探しの本

(要望)

- ・ 学校図書館の利用日を増やしてほしい。開館時間の延長。
- ・ 善通寺市立図書館を24時間開館してほしい。閉館時間を7時30分までに延長。
- ・ 善通寺市立図書館に『にゃんこ大戦争』を所蔵してほしい。

《小学校4年》

(本のリクエスト)

- ・ 迷路、ハイキュー
- ・ 恋愛のお話
- ・ サバイバル
- ・ ねこねこ日本史、にゃんこ大戦争2巻
- ・ スポーツの本や料理の本
- ・ 小説
- ・ ようかいとりものちょう
- ・ 面白い本
- ・ 勉強の本
- ・ 料理の本
- ・ 絶体絶命ゲーム
- ・ 四つ子ぐらし
- ・ 恋愛小説
- ・ 作曲家について
- ・ 漢字辞典、言葉辞典、ことわざ辞典
- ・ フォートナイトの本×3
- ・ 野球、ラグビー、バスケット
- ・ なぞなぞ
- ・ イラストの髪の本
- ・ 生まれたよカタツムリ
- ・ スパイファミリー
- ・ ディズニーの本
- ・ 宇宙の本、星空の、サバイバルシリーズ、怖い本 (学校図書館)
- ・ 『電車で行こう』『1%』角川つばさ文庫 (学校図書館)
- ・ サッカーの本
- ・ 科学の本、花の本
- ・ スイッチ
- ・ しずくちゃん
- ・ プログラミング
- ・ 歴史本
- ・ ユーマの本、戦いの本
- ・ いみちえん!
- ・ お化け図鑑
- ・ 野イチゴ文庫
- ・ 昔のことについて書いてある本
- ・ 『神に会いたい』という本
- ・ 理科実験
- ・ 5分後シリーズ、54字の物語
- ・ 東京リベンジャーズ
- ・ でんじやらすじーさんの漫画
- ・ 妖怪とりものちょう
- ・ 十年屋シリーズ
- ・ 恐竜や虫の本
- ・ 善通寺図書館にスプラトゥーンの本
- ・ 名探偵コナン
- ・ ドラえもん
- ・ お仕事図鑑
- ・ 怖い本
- ・ ゲーム攻略本
- ・ 毒生物の図鑑
- ・ 分厚い小説
- ・ ぐりとぐら
- ・ 恐怖コレクター
- ・ ぷにぷにの本 (ゲーム)
- ・ 恐竜
- ・ 笑いネコ
- ・ クラシックバレエ
- ・ 鬼滅の刃
- ・ 爬虫類の本
- ・ パン泥棒
- ・ 伝記本の充実。
- ・ ゴジラの本

《小学校5年生》

(本のリクエスト)

- ・ ミルキー杉山の探偵リーズ
 - ・ 魚図鑑
 - ・ サバイバルシリーズ
 - ・ 新しいマンガ
 - ・ 料理の本
 - ・ 歴史の本 (楽しく勉強できるやつ)
 - ・ 時間割男子、占い、(歴史) コナン、スパイファミリー
 - ・ 『なぜ? どうして?』の本
 - ・ 角川つばさ文庫の本
 - ・ 時間割男子、四つ子暮らし
 - ・ サタン
 - ・ サッカー漫画 (解説本: キーパー)
 - ・ 「タヌキとキツネ」「人狼サバイバル」
 - ・ BTSの本、赤毛のアン
 - ・ 海色ダイアリー、霧島君は普通じゃない、サキヨミ、青星学園☆チームEYESの事件ノート
 - ・ ハリーポッター (小説)
 - ・ スパイファミリー
 - ・ かわいい動物の本
 - ・ 動物の小説
 - ・ 子供向けの小説
 - ・ 歴史漫画
 - ・ 太平洋のゾンビ海賊団
 - ・ 飛行機墜落の本、スプラトゥーンの本
 - ・ 狼彼氏×天然少女 2巻、猫のクイズ図鑑
 - ・ ワンピースか呪術廻戦などの小説
 - ・ けものそうじゃ (小説全巻)、銭天堂 (全巻)
 - ・ 『転生したらスライムだった件』『蜘蛛ですが何か?』原作小説
 - ・ 電車図鑑 (学校図書館)
 - ・ サッカーの本 (学校図書館)
 - ・ 小林一三の本 (学校図書館)
 - ・ 月・火曜日も開けてほしい (学校図書館)
 - ・ 学校図書室でよかったことはいろんなことを調べられたこと。
 - ・ サバイバルシリーズ、探偵チームZ事件ノートシリーズの続き (善通寺市立図書館)
 - ・ 『モデルに聞いた怖い話』『妖怪コロキューブ』 (善通寺市立図書館)
 - ・ 図書館へ行くと毎回ワクワクして何時間でもいたい。もっとわくわくできるようにしてほしい。(善通寺市立図書館)
 - ・ もう少し開館時間を早めてほしい。(善通寺市立図書館)
- ・ 怖い本 (意味こわ?/都市伝説など)
 - ・ お菓子の本
 - ・ 伝記本
 - ・ 参考書
 - ・ 『海色ダイアリー』
 - ・ おもしろい本
 - ・ バウンサー
 - ・ 『リトル・バレリーナ』
 - ・ 手芸の本
 - ・ 図鑑×2
 - ・ 歴史漫画
 - ・ 東方の本
 - ・ ひみつシリーズ、つばさシリーズ
 - ・ 進撃の巨人、金色のガッシュ
 - ・ 探偵チームZ事件ノートシリーズの続き
 - ・ ラグビーの本
 - ・ 文化図鑑、山図鑑
 - ・ 動物の本
 - ・ あつまれどうぶつの森についての本
 - ・ Mがんじま
 - ・ デルトラクエスト
 - ・ るろうに剣心
 - ・ 人間失格
 - ・ ようこそ実力主義の教室へ
 - ・ 心霊系・犬・猫・心霊写真
 - ・ 怪盗レッド
 - ・ 野イチゴ文庫の小説
 - ・ 恐怖コレクター
 - ・ 天地創造デザイン部
 - ・ どちらが強い
 - ・ 『ストップ、ゲーム依存』の続き
 - ・ ウサギがおうちにやってきた
 - ・ つばさ文庫『絶対絶命ゲーム』 (学校図書館)
 - ・ 意味がわかると怖い話 (学校図書館)
 - ・ 恋愛小説 (学校図書館)

《小学校6年》

(本のリクエスト)

- ・怖い話や都市伝説
- ・歴史の本
- ・野イチゴ文庫（恋愛小説）
- ・「地球は食べ物」という本
- ・恋愛の本
- ・生き物の本
- ・スパイファミリー小説
- ・ミステリー系の本
- ・サッカーの本
- ・ミステリー・探偵・映画の本
- ・野球の本
- ・ギネス世界記録2022
- ・加来耕三さん監修の歴史本シリーズ
- ・文豪の人たちの本
- ・未来の文庫の本
- ・料理の本
- ・バスケットなどのスポーツの本
- ・ピラミッドなど世界遺産がたくさん載っている本
- ・為になるような本
- ・ブリーチ、ヒカルの碁、あしたのジョー、キャプテンつばさ、巨人の星、緑山高校、ドクターエックス、スーパードクターK、頭文字D
- ・スクラッチプログラミング関連の本
- ・銭天堂小説
- ・漫画（NARUTO・BORUTO全巻）
- ・5秒後や5分後の本
- ・小説（四つ子暮らし）、怖い話、料理の本
- ・競馬（JRA）の本
- ・「動物病院のマリー」「フローラとパウラの妖精の森」
- ・K-POPの雑誌
- ・少年漫画ばかりでなく少女漫画（ちゃお・なかよしなど）など
- ・星の王子様
- ・本好きの下剋上
- ・オンライン23巻～
- ・一条岬さんの本、ドラマ・映画化された本
- ・角川、みらい文庫（学校図書館）
- ・学園ホラー・サバイバルの小説（学校図書館）
- ・読書テラスで勉強したい、椅子・机を増やしてほしい（善通寺市立図書館）
- ・夏休み自由研究に役立つ本、勉強に関する参考書、読書感想文の課題の本、開館時間を長くしてほしい、本をゆっくり読みたい（善通寺市立図書館）
- ・図書館が閉まる時間が早い（善通寺市立図書館）

《中学校1年》

- ・部活動に関する本をまとめて展示してほしい
- ・サッカーの雑誌をおいてほしい
- ・銭天堂
- ・人気の小説
- ・マイクラの小説
- ・香川県や善通寺市の昔の写真を見たい
- ・最新の本を入れてほしい
- ・人気の小説スポーツ系の本
- ・恋愛小説
- ・自由研究に参考になる本
- ・ようこそ！たんぼぼ書店へ！
- ・シェーラ姫の冒険
- ・ヴァイオレットガーデン上・下
- ・伝記・歴史本
- ・マンガ本
- ・週間少年ジャンプ
- ・ギリシャ神話の本
- ・本がどこにあるのかわかりにくい（善通寺市立図書館）
- ・開館時間をもう少し早くしてほしい（善通寺市立図書館）
- ・24時間開館してほしい（善通寺市立図書館）

《中学校2年》

(本のリクエスト)

- ・マンガ本
- ・本が嫌いな子でも読める本
- ・物語、小説を増やしてほしい
- ・ノベライズ本を揃えてほしい。角川つばさ文庫を充実してほしい。
- ・新しい本やバリエーションを増やしてほしい(学校図書館)
- ・楽器・ソフトテニスについての本が欲しい(学校図書館)
- ・作家の作品コーナーを作してほしい(学校図書館)
- ・マンガ本・スポーツ本の充実(善通寺市立図書館)
- ・駐輪場がわかりにくいし、広くしてほしい(善通寺市立図書館)
- ・学習席を増やしてほしい(善通寺市立図書館)
- ・市立図書館は広くて大きくて非常に使いやすいが、最近うるさいと感ずることがあるので注意してほしい。(善通寺市立図書館)
- ・図書館をつぶして遊園地にする
- ・転生したらスライムだった件の小説
- ・ハイキュー
- ・生物や歴史の本

《中学校3年》

(本のリクエスト)

- ・ライトノベル本
- ・有名YouTuberの本(コムドットやまとなど)
- ・マンガ本(ハイキュー、東京リベンジャーズ)
- ・勉強のコツなど書いた本、夏目漱石や太宰治などの小説家や原民喜や中原中也などの本
- ・映画が見れるコーナーを作してほしい
- ・恋愛小説
- ・異世界もの小説
- ・月～金まで開けてほしい(学校図書館)
- ・自主スペースを増やしてほしい(善通寺市立図書館)
- ・閉館時間を遅くしてほしい(善通寺市立図書館)
- ・ホラー、ファンタジーの本
- ・野いちごケータイ小説
- ・ゲーム攻略本
- ・絵本
- ・新刊本の充実
- ・ドラマのDVD

善通寺市子ども読書活動推進計画

発行 善通寺市教育委員会

〒765-8503

善通寺市文京町二丁目1番1号

TEL 0877-63-6328

FAX 0877-63-6348